

沖縄バイオコミュニティの活動について

活動の概要

亜熱帯特有の生物資源や世界的に注目度の高い沖縄科学技術大学院大学の参画、アジアのハブとなりうる地理的優位性等を活かし、科学技術を活用した産学官金の有機的連携による相乗効果の発揮により、新たな付加価値を創造するイノベーション型の経済成長への転換を図るため、イノベーションの創出と次世代を担う持続可能な産業の振興を目指します。

活動の特徴



沖縄の特徴・強み

亜熱帯特有の生物資源

国内唯一の亜熱帯海洋性気候である沖縄県は、世界有数の生物多様性が高い地域です。多種多様な生物資源が存在しており、これら資源の産業への応用が期待されています。



世界最高水準の研究機関OIST

沖縄科学技術大学院大学(OIST)は、国際的な環境を形成し、科学分野間の境界線を越えた学際的枠組みを構築して卓越した研究及び教育並びにイノベーションの創出を行っています。



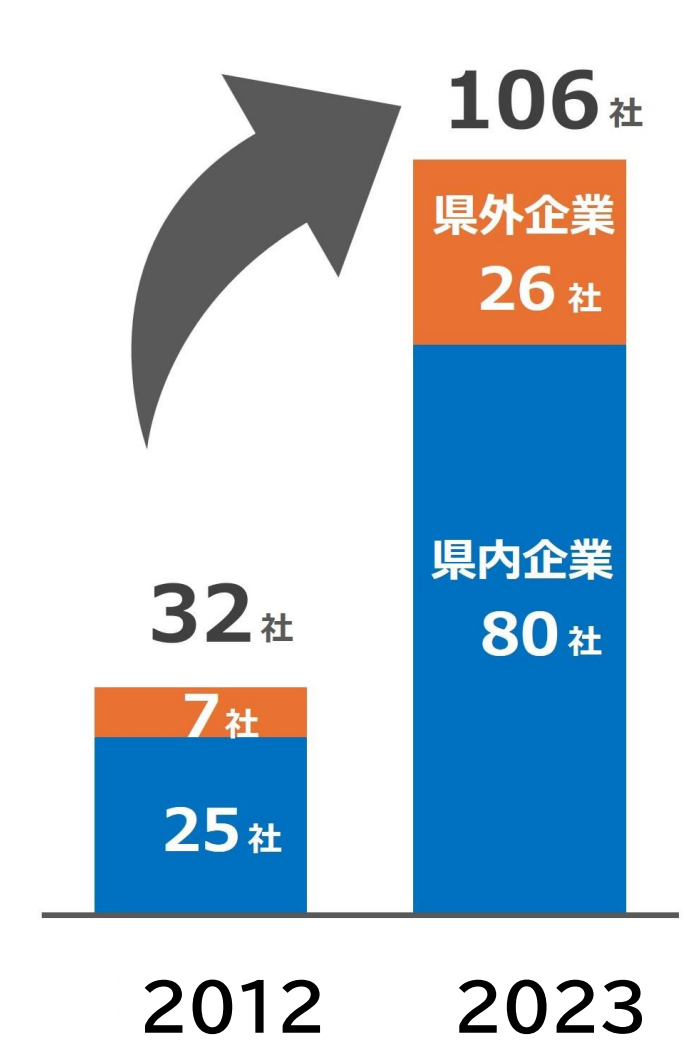
アジアに近い地理的優位性

沖縄は国内だけでなく、アジア圏内に4時間内にアクセスできることからネットワークを整備して物流などの拠点を形成し、沖縄が日本とアジアをつなぐ架け橋になっています。



バイオ関連産業振興の基盤構築

インキュベーター施設の整備や研究開発支援など基盤構築のための様々な取組の結果、県内のバイオ関連企業数は2021年度の32社から2023年度には106社へ増加しています。



主な取り組み

セミナー・シンポジウムの開催



参画機関が共通で有する課題に対するセミナーや、シンポジウムを開催しています。

総合支援部会の開催



沖縄県内のバイオ関連産業の諸課題を専門的・効果的に検討する事により支援策の充実を目指しています。

マッチングイベント等の開催



カンファレンスの開催やビジネスマッチングに参加し、外部との連携や資金獲得などに繋げる取り組みを行っています。

展示会等でのPR・マッチング支援



BioJapanをはじめ沖縄県内外の展示会に出展し、コミュニティの取り組みや参画機関の紹介を行っています。

今後の方向性・活動等

バイオ関連市場の拡大に向けて、国内外から優秀な人材・投資を誘致し、各市場領域における高付加価値の技術・製品・サービスの提供体制を強化することで、沖縄のブランド化を図り、世界市場への進出を目指す方策として、「バイオコミュニティの形成」を推進しています。

しかし、県内企業の規模が小さくバリューの構築や投資家との接触機会が限られています。そこで、外部連携の強化、投資環境の整備、人材育成と交流に力を入れ、エコシステムの強化を図ります。革新的な技術を持つスタートアップや大企業、中小企業、投資家、研究機関との交流を促進し、沖縄をバイオ産業の中心地として発展させるため、皆様の積極的なご参加とご協力をお待ちしております。

